

発行：千厩市民センター
発行日：令和7年12月25日
電話：52-2309 FAX：53-2565
ホームページ http://www.senmachi.com



せんまや 市民センター

千厩を元気なまちに 千厩町婦人協議会フェスタ2025



千厩町婦人協議会主催、千厩市民センター共催による千厩町婦人協議会フェスタを11月25日、当センターで開催しました。

「千厩を元気なまちに!」をテーマに、千厩病院長の阿部薫先生による講演では、健康づくりの大切さや日常生活で意識したいポイントについて、わかりやすく解説がありました。31人の参加者の中からは「身近な話題で参考になった」という声が聞かれ、関心の高さがうかがえました。

また、ニコニコプラザだいとうの菅原舞先生による脳トレ体操に取り組み、会場は笑顔と活気に包まれました。

勝手にエンターテイメント 千厩長生会連合会「わかば会」

今年度の千厩長生会連合会「わかば会」（会員懇親会）は11月26日、三嶋の湯で開催され、18人が参加しました。

舞台に「勝手にエンターテイメント」という横幕を掲げ、会員がそれぞれ披露する多彩な芸が満ち溢れ、笑顔と笑い声が絶えませんでした。歌謡ショー、舞踊などバラエティ豊かなパフォーマンスの共演で、参加者同士の絆が一層つながる時間となりました。



若手棋士活躍! 囲碁教室受講生 東磐井地区囲碁大会で



第46回東磐井地区囲碁大会は11月23日、東山町で開催され、当センターの学びの土曜塾「囲碁教室」に通う10代の若い棋士らが活躍しました。また、囲碁教室の講師役である千厩町囲碁同好会員は、団体戦で安定した勝ち星を重ね、全勝者も出ました。

今後も地域の囲碁文化を盛り上げる存在として、さらなる活躍が期待されます。

資源回収に協力願います。古新聞 雑誌 ダンボール アルミ缶 など。回収場所は千厩市民センター東側へ向かって右側へにあります。※缶はつぶさないで持ちください。

古紙類 4.2% 7年4月5日 7年11月回収実績 235キロ

古紙類 9.2% 6年4月5日 7年3月回収実績 321キロ

千厩短歌会

食はんとも貯へんとも思はねど落栗あれば拾ひて帰る
除草剤浴びて枯れたる草のそば強く生きているドクダミの花
チュリツツの球根植ゑる陽の下（もと）にほんのり灯る春待つ心
嵐吹き一夜に落葉山路は錦おりなすの川となりおり
山肌を砥めて朝霧昇り行く氷雨の止みし高原の秋
風吹かず木木は動かず息潜め眠らむとする山の静けさ
子を連れて白鳥が二羽来てをりぬ寒さのつるの櫓（ひつじ）田の中に
あざやかな虹がかかれり西の空しぐれのやみし寒き朝（あした）に
頂ゆ小寒き風が吹き下ろし櫓の枝（え）さわぎ秋深み行く

雅彦 ヤシ子 典子 大樹 道夫 知好男

萩の会

兼題「初冬」「熊」当季雑詠

濡れ落葉地面しつかり掴みおり
空の青みな吸い込みて大根引く
茶柱がたちて閑かや今朝の雪
日だまりに餌突つく雀冬初め
熊よけの鈴つけ婆の回覧板
初冬や勇姿を見せる須川岳
昭和から姿変わらぬチャイム秋の暮れ
眠られぬ熊は噛みつく鉄の檻鳥
敷き詰めし紅葉筵の蔵の庭
ギヤラリーを替へたる如く山紅葉
諫曉の影の小さき配達夫
縁側のお日様優し冬初め
白菜を抱え隣人笑顔かな
芒穂のゆれる空き家に夕日影
初冬やカラカラ転げ大葉来る
仏前につわぶきの花映える夜
初冬の二つの耳に風痛し
さし入れの鯛焼きに皆ほつこりす

一誠 林子 碧 どのか 一好 秋江 若郵 花乃 久保雪 華 子緒 川古 一古 秋水 青春 春星 京 実

おでん鍋湯気を囲みて笑顔満つ
新米にりんごも添えてふる里便
初冬やコートよせては前かがみ
日向ぼこ車に居りて雲雲流る
窓をあけ初冬の風を受ける朝

かおる子 井篤 妙女 光風 香里

創作意欲が芽吹く一日 絵画教室 岩手芸術祭で作品鑑賞



絵画教室のメンバーは17日、岩手芸術祭受賞作品の鑑賞のため岩手県立美術館（盛岡市）を訪れました。

館内では美術展や常設展をじっくり鑑賞し、作品の構図や色使い、表現技法などを学ぶ貴重な機会となりました。参加者からは「実物を見ると刺激が大きい」「創作意欲が湧いた」といった声が上がリ、充実した研修となりました。今回の経験を今後の創作活動に生かしていく予定です。

年末年始休館のお知らせ

年末年始の休館日について、下記の通りお知らせいたします。

【千厩市民センター休館期間】
12月29日～1月3日

大そうじのご協力
ありがとうございます

キルトの会「厩」さん、「真向法体操」さん、「おはなしばちばち」さんほかは、年末恒例の館内の大掃除をしました。いつも利用している会議室の窓拭き、ほこりはらいなどを行っていただきました。ありがとうございました。

～けいさつからのお知らせ～ （令和8年1月号） 冬の交通事故防止について

【冬道の安全運転（いち、にっ、さん）運動】

- 一割スピードダウンしよう。
冬季は道路の凍結などを予想し、普段より一割スピードを落として走りましょう。
- 二倍の車間距離を取ろう。
凍結路面では、すぐに止まることができません。
スリップなどで慌てることがないよう、二倍の車間距離を取りましょう。
- 三分早めに出発しよう。
冬場は天候や路面状況などにより、運転に時間がかかることがあります。
いつもより三分早めに出発し、余裕を持った運転を心がけましょう。



問い合わせ先 千厩警察署 51-0110